

# 桜井市立 三輪小学校において 防災学習を開催しました

～『迅速、的確かつ主体的な避難』と『確実な水防対応』ができる地域社会を目指して～  
奈良県

平成30年6月25日(月)桜井市立三輪小学校の約180名の生徒を対象に、水害や土砂災害に関する防災学習を行いました。

奈良県職員の講演による“水害や土砂災害への備え”について学習した後に、分団毎に分かれて通学経路において気を付けるべきポイントなどを実際の洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域が入った地図を使って、ワークショップを行いました。

## 概要

■日時:平成30年6月25日(月)  
13:50~14:35

■当日のスケジュール(5時間目)

- 13:50 校長先生の挨拶
- 13:55 水害に関する講座
- 14:05 土砂災害に関する講座
- 14:15 分団に分かれてマップ確認
- 14:35 終わりの挨拶

### ～参加した生徒や先生の声～

・もしも大雨がふって、家のまわりが洪水になってしまったらハザードマップを見て土砂くずれがおこらないところを見て安全にひなんしたいと思いました。(6年生)

・土砂災害にも色々な種類があることがわかった。家では防災グッズを準備していないので、準備しないといけないと思った。(5年生)

・河川災害、土砂災害がおきたらどうするかを、お父さんと一緒に考えようと思いました。(4年生)

・地図を見たとき、わたしの家が、河川災害があったので、気をつけて家に行かないといけないと思いました。(3年生)

・がけくずれになりやすいところには近づいてはいけないとわかったので、ぜったいにきをつけながらあるいたほうがいいとおもいます。(2年生)

・安全だと思っていた自分の身の回りにも、様々な危険箇所があることが分かったと、生徒たちの災害に対する意識も変わってくると思うので、とてもいい機会でした。(先生)



写真1. 校長先生の挨拶



写真2. 水害に関する講座



写真3. 土砂災害に関する講座



写真4. 地図で通学路の確認



写真5. 分団に分かれてワークショップ



写真6. 生徒が記入したマップ



写真7. 学校関係者の会議に参加

防災(河川災害・土砂災害)振り返りシート

・自分の家が以外と危険なことや下校、登校の毎日通っている道も危険があることなどがよく分かりました。

・あまり三輪は土砂災害はあまりないのかもしれないと思っていたら三輪も土砂災害が起これるかもしれないということが分かって良かったです。

写真8. 振り返りシートの抜粋